

国際ロータリー第2970地区第10グループ

白井ロータリークラブ

Rotary



週報



第2232回 2024年7月22日

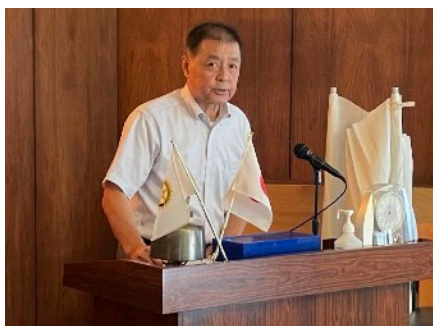
- ◇点 鐘 伊藤 仁 会長
- ◇ソング 9番「我らの生業」、四つのテスト
- ◇出席率 53.84% (会員 13名 出席 7名)

◇お客様



2024-2025年度
第10グループ 松永達人 ガバナー補佐

◇会長挨拶 伊藤 仁 会長



皆様こんにちは。今日は少し少ないですが出席ありがとうございます。非常に暑いですので体調に留意して頂ければと思います。

先週に会長幹事会がありまして、そこで色々協議を進め大体の年度の行事の確認等はできたと思います。近いものでいうと、白井は8月26日にガバナー公式訪問がありますので皆様ご出席をお願い致します。

後ほどガバナー補佐から卓話をいただくという事ですので、簡単ではありますが以上で会長挨拶といたします。

◇幹事報告 平川 進 幹事

○お知らせ

・第2790地区プラモデル同好会発足と第1回会合のご案内

この度、地区内ロータリアン有志が集まり、「国際ロータリー2790地区プラモデル同好会」が発足いたしました



た。第1回目の会合（そうだ！プラモデル作ろう）が下記要領にて行われます。年齢や経験は不問です。プラモデルを触ったことがない方も歓迎します。

開催日時：2024年8月31日（土）13時00分～18時30分（途中参加・退席可）

開催場所：ちばセミナールーム 千葉市中央区弁天1丁目6-9 GPビル2F

参加費用：2,000円（会場費など）

・インターアクト年次大会ご案内

今回は提唱クラブ以外のロータリアンの皆様へもご案内させていただきます。

日時 8月21日(水)10:30～15:00

場所 千葉経済大学および千葉経済大学短期大学部

テーマ 音以外が豊かな世界 ～手話ってかっこいい～

目的 講演や交流を通して聴覚障がいの方との交流

内容 午前：講演（講師 YouTuber難聴うさぎ）

午後：手話教室、グループワーク

・2024-25年度地区補助金プロジェクトに関するご連絡

2024-25年度地区補助金プロジェクトは、現在、ロータリー財団(TRF)にて審査中の段階です。

承認まではもう少し時間がかかる見込みとなっておりますので、事業実施はお待ちくださいようお願い申し上げます。なお、TRFの承認前に発生した費用や進行中の活動に対しては補助金の対象外とされております。

・RLIパートIのご案内

日時： 2024年9月14日（土曜日）

受付： 9時30分 開会 10時00分～ 閉会18時00分 （予定）

場所： 千葉市民会館 3階特別会議室2他（JR千葉駅徒歩10分）

形式： 少人数（10名以内）でのファシリテーションを50分間、6セッション

・「ロータリー全国囲碁大会案内状」配布のお願い

秋の「第22回ロータリー全国囲碁大会」が10月26日（土）に、東京・市ヶ谷の日本棋院本院で開催されます。クラブ内の囲碁好きの会員皆様に参加を呼びかけて頂きますよう、ご案内をお願い申し上げます。

日時 2024年10月26日（土）09:30登録受付 10:00開会式 16:00表彰式と記念撮影

会場 東京・市ヶ谷の日本棋院本院1階対局室

参加料 9,000円（昼食代、賞品代等含む）

・ガバナー事務所夏季休業のご案内

期間： 2024年8月13日（火）～8月16日（金）

緊急の場合は、下記地区幹事長宛にご連絡をお願い申し上げます。

2024-25年度地区幹事長 原 幸司 携帯 090-3404-4713

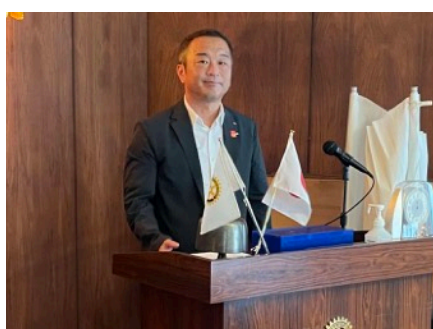
○配信のお知らせ

- ・バギオだより第103号の送付
- ・2024-25年度版 クラブ・地区支援リソース集
- ・ハイライトよねやま292号
- ・「コーディネーターニュース」2024年8月号
- ・風の便りVol.9_No.12（通刊117号）

◇委員会報告

なし

◇卓話 松永達人 ガバナー補佐



みなさんこんにちは！私は今年度国際ロータリー2790地区第10グループガバナー補佐を仰せつかりました、富里ロータリークラブ所属の松永達人です。

私のような若輩者が歴史ある第10グループのガバナー補佐を仰せつかるということは非常に恐縮であります。しかしながら自分なりに精一杯第10グループの発展の為に働いていきたいと存じておりますので、皆様一年間ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

今年度ガバナーの寒郡ガバナーは、我が第10グループから輩出されております。そして私も同じ富里クラブに属しており、かねてからロータリーについて教えをいただいております。たくさんの方の事を学ばせていただき、今のわたくしのロータリーに対する愛情は寒郡ガバナーと出会わなければありえなかったことだと考えております。

寒郡ガバナーの方針は、地区チームセミナー、会長エレクトラニングセミナー、地区研修協議会に参加されている方は存じ上げられてると思いますが、私から簡単に要点をお話しさせていただきます。

まず、ガバナーはロータリーの主役はクラブであり、ロータリアンだということです。最優先に考えるべきはクラブの繁栄であります。

しかし、それは世界に存在する他のクラブも対象であるということです。グローバルな視点で見ると当然、国際ロータリーの指針は重要であり世界平和を願う世界で奉仕するたくさんの方のクラブもサポートしたい、つまり国際的な組織の一員であることに誇りを持ってほしいということです。

このお話には私は非常に感銘を受けました。ほとんどの日本のクラブは地域性が強いものだと考えております。もちろん私もそうですが。しかし国際ロータリーという枠組みで考えると、例えば世界の多くの貧困地域の人々の為に世界のロータリークラブの方々が尽力されている事実やロータリーの最重要目標であるポリオ根絶に向けてワクチン投与に励まれている方々などを忘れてはいけないだろうと感じております。ロータリーは奉仕の精神が重要だと考えておりますが、それは自分の地域だけでなく普段目にしてない世界の地域に目をむけることも必要だと常々考えております。それこそがロータリーにしかできないことだと考えております。

そして、近年ロータリーで重要度を増している、DEIについてみなさんで深く考えていただきたいと思います。簡単に訳すと ダイバシティ（多様性）イクイティ（公平性）インクルージョン（包括性）であります。これをクラブに置き換えますと多様な人材がいてこそ強いクラブが作られる。例えば現在では職業分類の規制もないですからお仕事をしていない方でもロータリーに入会できますし、昔はおられなかった女性の方も今ではもっと増やしていかなければならないというようになってきているように、多種多様な人材の方々を仲間にしていける機会があるということです。また、ロータリーでは様々な年代の方々や価値観の違う方々でもお互いに共通のロータリー意識であればお互いに認めあることができるはずだということだと思います。

そして、それぞれの会員が一人一人の違いを理解してお互いに気遣いできる。従来からロータリー会員がはぐくんできた寛容の心を再度認識するということだと思います。そしてそのように会員一人一人を包み込むクラブ文化を造成していくことが、会員にとって居心地がよく同じ方向を向いていけることになると思います。

また、ガバナーはDEIにプラスBというのを考えており、DEIを理解していけばピロッキング（帰属意識）も育まれる、つまりクラブの一員であることに誇りをもて、先ほどのお話の国際ロータリーの一員であることにも誇りが持てるようになるということです。

もう一点は、会員同士で気づきを得る機会を作っていただきたいということです。それはトレーニングからラーニングへの変化です。例えば従来、PETS（プレジデントエレクトトレーニングセミナー）は会長エレクト研修セミナーでしたが、今年度からPELS。会長エレクトラーニングセミナーという名称も変更されました。PELSの実際の内容も、会長同士、みんなでセッションを行いながら自分の意見を言い合い、お互いにクラブ運営活動の気づきにしていくといったものです。受動的ではなく主体的にということです。クラブでもぜひ、セッションの機会を設けていただき、皆様のそれぞれの考え方を知り合う機会を作っていただきたいと思います。

最後になりますが冒頭にお話ししたとおり私は今年度、愛する第10グループの繁栄のために少しでも尽力したいと思います。今年度は、従来グループで行う、情報研究会を名称変更したラーニングセミナーとIMを行います。また、林ガバナー補佐、鈴木ガバナー補佐と続いている、6クラブ合同セミナーを行いたいと考えております。取り急ぎ、日にち場所が確定しておりますので皆さんにこの場をお借りしてお伝えしたいと思います。まず9月18日に6クラブ合同例会を行います。この日は日中、第10グループゴルフコンペを成田クラブ主催で行い、夜から合同例会を行います。次に情報研究会ですがラーニングセミナーと名前は変わりましたが、11月20日に行います。そしてIMインターシティミーティングは3月12日に行います。それぞれ、6クラブの皆さまが顔を合わせていただき、第10グループの更なる懇親が深められたらと思っております。

また、私は第十グループ内でのメイキャップを促進したいと考えております。どうしてもメイキャップというのはしづらい感覚があるのでなるべく行きやすく、会員相互に交流しやすいグループの雰囲気になっていただきたいと思いますので、各会長と工夫しながらやっていこうと思います。

ガバナー補佐としてのお役目は、地区とグループの橋渡し役として、地区からの情報をクラブに伝え、またクラブの要望等を地区に伝えることだと考えております。皆様のご意見、ご要望は、いつでも私に言っていただけたらと思います。また、グループの各会長と密に連絡を取りながら、微力ながら各クラブの運営のサポートをさせていただきたいと思っております。このような未熟者の私ですが、一年間どうぞよろしくお願い申し上げます

◇点鐘 伊藤 仁 会長

例会場 船橋カントリー倶楽部 例会日 月曜日12:30～13:30
事務局 〒270-1415 白井市清戸703 船橋カントリー倶楽部内